

江草安彦さんの 功績や考え紹介

清心女子大で講演会

3月に死去した社会福祉法人旭川荘（岡山日、同伊福町のノートルダム清心女子大で開かれ、渡辺和子ノートルダム清心学園理事長・江草安彦さんに

ら江草さんの功績や考えを振り返った。ノートルダム清心学

園、川崎学園、山陽新聞社会事業団、山陽新聞社が主催。江草さんはノートルダム清心女子大の初代児童学科長、学長補佐を歴任しており、渡辺理事長は江草さんとの出会いや児童学科創設時のエピソードなどを紹介。「児童学科を単なる教員育成の場ではなく、子どもを幸せにするために学ぶ場と考えられてい

た。人のつながりをとっても大切にする方で、私の良い先生だった」と話した。

約120人が聴講。

「川崎医療福祉大学の開学と江草安彦」と題した川崎医療福祉大の椿原彰夫学長と斎藤観之助特任教授の講演もあった。

ノ！

理事



江草さんの功績や考えを振り返る渡辺理事長

いた。（小若菜美）